

● 評価調査者養成研修の開催

令和7年6月30日（月）・7月1日（火）の日程で評価調査者養成研修を開催しました。前年度、動画視聴形式であった研修をリアルタイムオンライン研修とし、講師との実習を数多く取り入れることで、実際の評価者としてのノウハウを身につけられる研修内容へと改良しました。この結果、今年度は26名の受講者へ修了証書を発行しております。

開催実績（修了証書発行枚数）

令和7年度 : 26枚
 令和6年度 : 2枚
 令和5年度 : 3枚

● 受審促進セミナーの開催

令和7年7月22日（火）に「徳島県福祉サービス第三者評価受審促進セミナー」を開催しました。

京都府の第三者評価機関である（一社）京都府保育協会より、自身も保育園の園長を務める伊藤保徳先生を講師として招聘し、県内の福祉サービス事業者を対象に、第三者評価受審による提供サービスや組織の質の向上について、実体験を交えて講義いただきました。当日は約50名の方の参加を得るなど、一定規模の啓発を実施しました。

参加者数 : 約50名

● 評価機関数の動き

本県認証の評価機関であるNPO法人 福祉総合評価機構愛媛県事務所（第9号認証）が、事業を廃止し、新たにNPO法人 共育機構Ohmaを設立することとなりました。

これにあたり、事業廃止届と認証申請書をそれぞれ受理しましたので、今回推進委員会への審議事項として提出します。このため、本県認証の評価機関は±0の8機関となります。

事業廃止

特定非営利活動法人 福祉総合評価機構愛媛県事務所

新規申請

特定非営利活動法人 共育機構Ohma

今回
議事

● 令和7年度 評価実績（令和8年3月5日時点）

- ・ 保育関係 6施設
- ・ 高齢関係 1施設
- ・ 社会的養護 4施設
- ・ 障がい関係 2施設

令和7年度は左記のとおり、合計13施設の評価結果が公表されています。昨年度の評価実績からは3件の減少となりました。今年度中に公表となる評価結果が数件、未報告の状態となっておりますので、その数件を含めると昨年並みの評価実績となる見込みです。

来年度以降、周知啓発を継続し、県内社会福祉施設への受審促進を図って参ります。

R3	R4	R5	R6	R7（見込み）
4件	7件	8件	16件	13件